



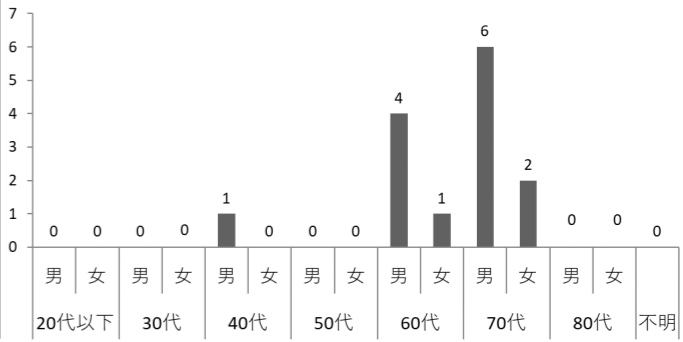
有明地区 第二回ワークショップレポート

第一回のワークショップで集まった地区の「困りごと」や「自慢」を踏まえ、第二回のワークショップでは、「困りごとを解決するとどんな地区になるか」「今ある魅力や取組みを生かして、どんな地区にしていきたいか」を話し合いました。

その後、目指す地区になるために「今、地区や自分でやっていること」「今後、自分がやってみたいこと」「自分でなくてもやったほうがいいこと」などのアイデアを出し合い、「地区で目指す姿」「具体的な取組みの例」としてまとめました。

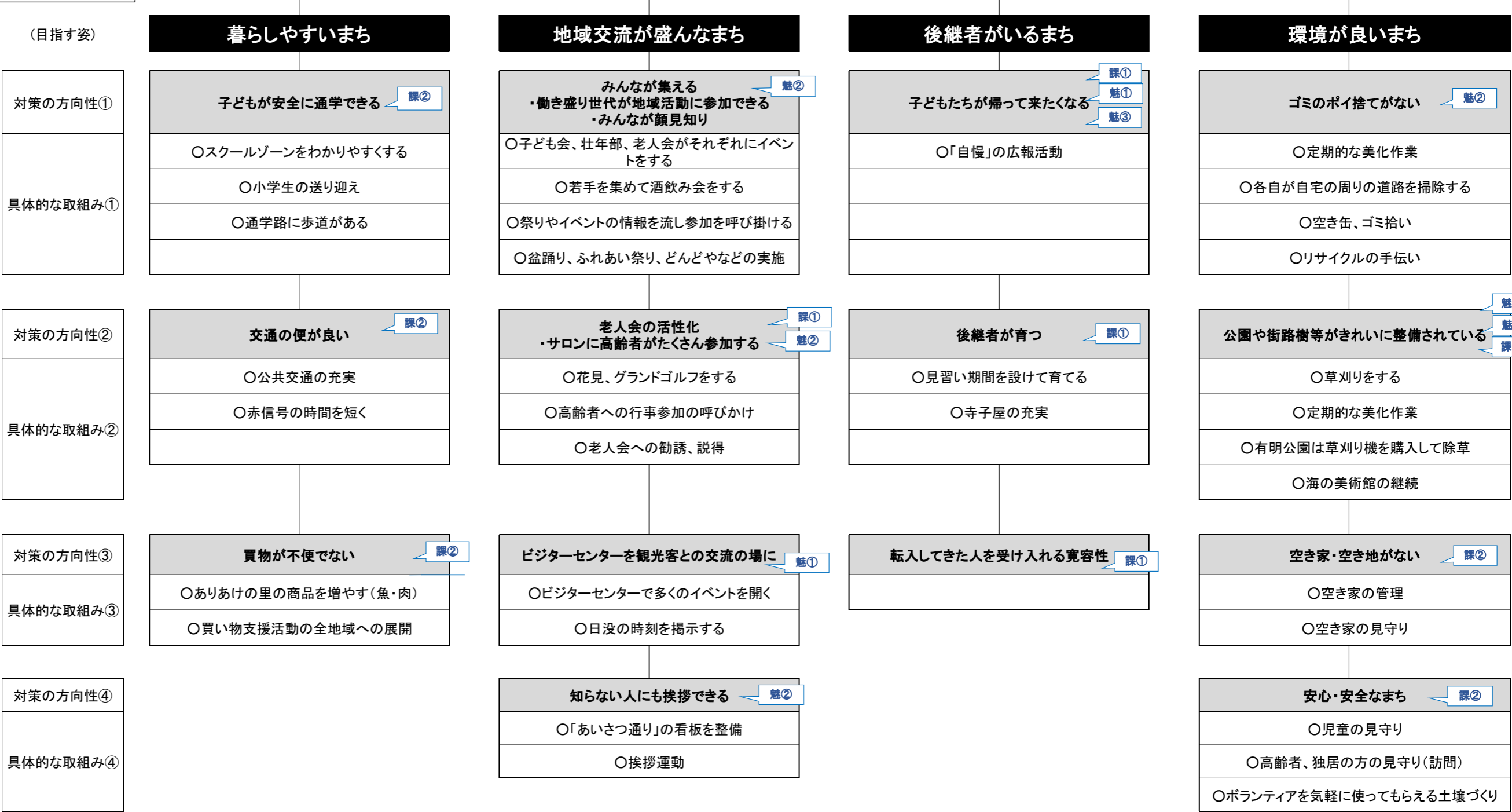
日時：10月3日（木）18時30分～
 場所：人権啓発センター
 参加者数：14名

【有明地区の参加状況】



■有明地区で話し合った
目指す姿と具体的な取組みの例

(地区全体の方針) **みんなが「集う」、「住みたくなる」まち**



地区の課題	<p>1 人不足・役員不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区の後継者がいない(3) ・有明公園の草刈りボランティアが難しい(新しい草刈り機が欲しい) ・老人会の活性化(高齢化率36.0%/市内4位) 	課①	地区の魅力	<p>1 有明海・海</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明の干潟湿地ビジターセンター(4) ・豊かな海(夕陽が綺麗)(3) ・海の美術館 	魅①
	<p>2 暮らしに不便・安全ではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家・空き地が多い ・お店が少ない(3) ・通学路が危ない、道が狭い(2) ・一部橋が危ない(歩道がない) 	課②		<p>2 地域活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のまとまりが良い(地域活動)(3) ・有明公園(ふれあい祭り)(2) 	魅②
				<p>3 史跡・施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猫宮神社 ・有明小学校 	魅③

- 【行政にしてほしいこと】
- ・揚増永の橋を安全に通れるようにお願いしたい
 - ・地区の交流の場である公民館の使い勝手をよくしてほしい
 - ・沿岸道路の開通
 - ・後継者問題解決のための組織
 - ・南増永のまかせん会のPR
 - ・公園除草の機械を市で購入しレンタルしてほしい
 - ・市・県・国でビジターセンターをPR
 - ・通学路の整備